

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：生産振興課
担当名：花き・果樹・特産・水産担当
内線：4151 (単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業	
P34	水産研究所試験研究費				一般会計	農林水産業費	畜糸特産及び	水産研究費	水産研究所費	
事業期間	平成12年度～	根拠法令	内水面振興法第十一条～第十四条				針路 分野施策	12 1202	儲かる農林業の推進 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsゴール 2, 15 SDGsターゲット 2-3, 15-1, 15-8
1 事業の概要 観賞魚の品質向上や食用魚の安定生産及び魚影豊かな川を創出するための試験研究を実施する。					5 事業説明 (1) 事業内容 ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 6,788千円 イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 4,031千円 ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 2,494千円 (2) 事業計画（目標、達成水準、今後の計画等） ア 特徴ある観賞魚の育種開発と親魚の育成及び優良種苗の供給 2課題（うち新規 0） イ 産官学と連携したワクチン開発、省力、低コスト、高品質生産技術の開発 2課題（うち新規 0） ウ 外来魚・カワウ駆除対策、地域ごとの魚類資源再生手法の研究 4課題（うち新規 0） (3) 事業効果 【活動指標(アウトプット)】 ア キンギョ耐病系種苗の配布 10戸/年 イ 個別養殖指導等による技術の普及 50件/年 ウ 魚類資源状況の把握及び漁場環境の維持 延べ50か所/年 【成果指標(アウトカム)】 ア キンギョ耐病系種苗を導入した生産者割合の増加 70% イ 養殖生産の安定化、新規生産者の確保 2件/年 ウ 県内河川等で採捕される魚の増加 漁獲量206トン/年 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 国立研究開発法人（水産研究・教育機構等）、都道府県、大学、民間企業や養殖業者と共同して国庫資金等を活用して研究開発を実施する。また、水産業関係団体民間企業から委託を受け、問題解決のための試験研究を行う。 (5) 補正予算の概要 ア 執行節減による事務経費の減額 イ 財源の更正及び減額、経費節減による減額 ウ 執行節減による事務経費の減額					
ア 埼玉ブランドとなる品種の育成と普及 執行節減による事務経費の減額 △10千円										
イ 省力、低コスト、高品質生産技術の開発 財源の更正及び減額等による減額 △165千円										
ウ 地域の特性を生かした技術開発と指導 執行節減による事務経費の減額 △11千円										
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (県10/10)、(団体10/10) ウ (県10/10)、(国1/2・県1/2)、(団体10/10・県0)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×12人＝114,000千円										
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額		
		国庫支出金	財産収入	諸 収 入						
決定額	△186	2,840		△3,003			△23	13,127		
現計額	13,313	200	5,500	4,003			3,610			

事業内訳書

事業名	水産研究所試験研究費		
単位事業名	埼玉ブランドとなる品種の育成と普及	予算額	△ 10千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△10	—	
合計	△10	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△10	—	執行節減による燃料費の減
合計	△10	—	

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	△ 165千円
-------	--------------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 蚕糸特産及び水産業費補助金	2,840	—	水産振興対策費交付金
諸収入・ 雑入	△3,003	—	(国研) 科学技術振興機構助成金

単位事業名	省力、低コスト、高品質生産技術の開発	予算額	△ 165千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2	—	
合計	△165	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△165	—	執行節減による消耗品費、燃料費の減
合計	△165	—	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	△ 11千円
-------	-------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△11	—	
合計	△11	—	

単位事業名	地域の特性を生かした技術開発と指導	予算額	△ 11千円
-------	-------------------	-----	--------

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△11	—	執行節減による燃料費の減
合計	△11	—	